

【人権教育②】

「同和問題（部落差別）に関する教育をどう進めるか
～これからの同和問題学習のあり方～」 開催要項

1 指標との関連 【教職に必要な素養】【学習指導】

2 ねらい 同和問題（部落差別）について理解するとともに、これまでの同和問題学習の成果、課題等を明らかにし、これからの同和問題学習のあり方を考える。

3 期 日 令和6年7月5日（金）

4 会 場 所属校（非集合型遠隔研修）

5 講 師 中央大学 教授 池田 賢市 氏

6 日程及び研修内容

時 間	研 修 内 容
13:30～13:50	受付
13:50～14:00	開会・諸連絡
14:00～16:10	講義 「同和問題（部落差別）に関する教育をどう進めるか ～これからの同和問題学習のあり方～」
16:10～16:30	質疑応答
16:30～16:40	まとめ・閉会

7 その他

(1) 本研修は、Google Classroom を活用して実施する（資料掲載のみ）。

- ・実施にあたっては、本センターホームページに掲載されている「研修参加マニュアル<研修前>」「研修参加マニュアル（非集合型）<研修当日>」を参照する。
- ・Google Classroom「R6 人権教育②」に、開催期日3週間前までに入室し、事前アンケートを7月1日（月）までに回答する。入室する際は、クラスコード「zw1k3rj」を入力する。
- ・研修資料は、研修1週間前に研修用 Google Classroom のストリームに掲載されるので準備する。

(2) 当日の研修の参加について

- ・研修当日は Zoom ミーティングを用いたオンライン研修を行う。ミーティング ID 及びパスワードについては、研修用 Google Classroom のストリームに掲載する。